

2025年8月4日
東日本旅客鉄道株式会社
八王子支社

今年もやります！救急救命・防災減災ワークショップ「学生と学ぶ、命のそなえ」

- JR東日本八王子支社は、お客さまや地域とつながり「心豊かな生活」の実現を目指す「Beyond Stations 構想※」の推進に向け、産官学が連携した防災・減災意識を高めるイベントを開催します。
- 今回はこれまでの「救急救命」というテーマに新たに「防災減災」が加わります。例年ご好評いただいている杏林大学救急救命クラブ（KELC）によるAED体験に加え、法政大学SIC学生ボランティアスタッフによる防災シミュレーションカードゲームを実施します。学生とともに「いざというとき」に役立つスキルを学びながら、災害時の行動について考える場を提案します。
- 救急業務に対する市民の認識を深めるための広報活動を東京消防庁八王子消防署が実施します。

※Beyond Stations 構想とは…ヒトの生活における「豊かさ」を起点として駅のあり方を変革し、「交通の拠点」という役割を超えて、駅を“つながる”「暮らしのプラットフォーム」へと転換していく構想。八王子駅はモデル駅の1つです。

【イベント概要】 ～救急救命・防災減災ワークショップ「学生と学ぶ、命のそなえ」～

「あなたはもし人の命に関わる場面に遭遇した際、災害が起こった場合に自信を持って行動に移せますか？」
災害発生時には自分の命と大切な人の命を守るため、ご自身の知識と技術が必要な場合も想定されます。
いざというときのために、“その時”に備えるお手伝いを学生とJR東日本社員が行います。

■開催日：2025年8月30日（土）・31日（日）（計2日間）

■開催時間：10:30～15:00

■開催場所：八王子駅みどりの窓口前・つながルーム

■内 容：実際の場面を想定した実践訓練と、災害対応に必要な行動や考え方を参加者同士が協力して修得することができるカードゲームを学生と一緒にを行います。

※整理券の配布はございませんのでご自由にご参加ください。

（1）八王子駅みどりの窓口前【杏林大学救急救命クラブ（KELC）】

- ・蘇生訓練人形を使った正しい胸骨圧迫の方法
- ・AEDの使い方

（2）つながルーム【法政大学SIC学生ボランティアスタッフ】

- ・防災シミュレーションカードゲーム（ダイレクトロード）

■特別協力：杏林大学、法政大学

■協力：東京消防庁八王子消防署、大学コンソーシアム八王子



●杏林大学救急救命クラブ（KELC）について

KELCとは Kyorin Emergency Lifesaving Club の頭文字を取った名称で、杏林大学保健学部の主に救急救命学科の学生で組織する団体です。2025年7月現在50名の部員が在籍し、週に2、3日活動しています。救急活動の予習・復習を行う他、東日本救急救命技術選手権に向けた練習と救急についての知識を深める活動を行っています。



●法政大学ソーシャル・イノベーションセンター（SIC）について

多摩キャンパスの環境を生かし、社会課題の解決や地域連携における学生主体の活動を推進しているセンターです。八王子市、町田市、相模原市、そして大学での様々なイベントを地域へと開くことで多摩キャンパスの活性化を図り、学生たちのソーシャル・イノベーション・マインドの醸成を目指しています。



●大学コンソーシアム八王子について

全国でも有数の学園都市である「八王子」の地域特性を活かし、大学・市民・経済団体・企業・行政から構成される32の加盟団体が連携・協働し、魅力ある学園都市を目指して各種活動を展開している団体です。



※天候や列車の運行状況などにより、各イベントが変更または中止となる場合があります。

※掲載している画像・イラストは全てイメージです。